

## 第 48 回土木計画学研究発表会 48<sup>th</sup> Conference on Infrastructure Planning and Management 2013

1. 実施期日：2013 年 11 月 2 日（土）～11 月 4 日（月・休）（3 日間）
2. 実施場所：大阪市立大学 杉本キャンパス（大阪市住吉区杉本 3-3-138）
3. 主催：土木学会（土木計画学研究委員会）  
後援：大阪観光局
4. 全体スケジュール

	第 1 日 11 月 2 日（土）	第 2 日 11 月 3 日（日）	第 3 日 11 月 4 日（月・休）
		8:15 受付開始	8:15 受付開始
9:00----		9:00	9:00
	9:30 受付開始	口頭発表 セッション III (90 min)	口頭発表 セッション VII (90 min)
10:00----		10:30	10:30
	10:30 口頭発表 セッション I (90 min)		
11:00----		10:45 口頭発表 セッション IV (90 min)	10:45 口頭発表 セッション VIII (90 min)
12:00----	12:00	12:15	12:15
13:00----	13:00	13:15	13:15
	口頭発表 セッション II (120 min)	口頭発表 セッション V (90 min)	口頭発表 セッション IX (90 min)
14:00----	国際 セミナー (120 min)	14:45	14:45
15:00----	15:00	15:00	15:00
	15:15 土木計画学研究委員会報告	15:00 ポスター セッション (40 min×2)	15:00 口頭発表 セッション X (120 min)
16:00----	15:45	16:20	
	招待講演会	16:35 口頭発表 セッション VI (120 min)	
17:00----		18:00	17:00
18:00----	18:30	18:35	
	懇親会		
19:00----			
	20:00		

## 5. 行事概要

### (1) 招待講演・委員会報告

会場：工学部大講義室

11月2日(土)

15:15～15:45 土木計画学研究委員会報告

15:45～18:00 招待講演

①清水英範氏(東京大学)

ベックマンの東京計画に関する研究－国会議事堂の位置選定を中心として－

②貝戸清之氏(大阪大学)・小林潔司氏

ビッグデータによるインフラマネジメント：アセットメトリクスにむけて

③西山孝樹氏(日本大学)・知野泰明氏

古代末期から近世中期までの紀の川上・中流域における灌漑水利の変遷に関する研究

### (2) 国際セミナー

会場：1号館132教室(第7会場)

11月2日(土) 13:00～15:00 (口頭発表セッションⅡと同じ時間帯)

司会・コーディネータ：谷口栄一(土木計画学研究委員会委員長)

登壇者： Prof. Lee (Kyonggi University, Korea)

Prof. Shengcuan Zhao (Dalian University of Technology, China)

Dr. Varameth Vichiensan (Kasetsart University, Thailand)

福田 敦(土木学会国際委員長)

### (3) 口頭発表セッション

会場：1号館

11月2日(土)～4日(月・休)に延86セッション、282編

【pp.3-5, 7-9】

### (4) ポスターセッション

会場：講堂(1号館付設)

11月2日(土) 15:00～16:20に2セッション、52編

【p.6】

### (5) 第8回 土木計画学公共政策デザインコンペ優秀作品展示

会場：1号館1階(受付近傍)

11月2日(土)～4日(月・休)

### (6) 懇親会

会場：講堂(1号館付設)

11月2日(土) 18:30～20:00

参加費：一般 3,000円、学生 2,000円 ※当日、懇親会場受付にてお支払いください。

6. セッション・プログラム (詳細)

第1日/11月2日(土) I 10:30~12:00

第1会場 (128)	第2会場 (127)	第3会場 (126)	第4会場 (125)	第5会場 (123)	第6会場 (122)	第7会場 (132)	第8会場 (133)	第9会場 (135)	第10会場 (137)
(1)相模川沿いによる高層ビル建設のための外出支援に関する検討一様馬県橋本市を事例として	(8)産都市における買い物圏と食料品店集積状況の関係の検討	(15)タイ・ユタヤ乗客の再訪意向分析	(22)スマートシティ導入を促進するための自治体による効果	(29)カーシェアリングの普及に関する検討	(36)都市高速道路の通行止め規制に関する基礎的研究	(43)清主企業の退却による空港・港の活用	(43)清主企業の退却による空港・港の活用	(50)非放置路上駐停車行動に関する検討	(56)流入台数とモバイルネットワークに着目した都市高速道路における旅行時間予測
岩手大学工学部 大庭拓寛 前橋工科大学大学院 湯浅昭	平井寛 岩手大学工学部 武田岳、南正昭	KAIRER KLAYSIKAEW 岩手大学国際地域研究センター 古島秀樹	中川喜夫 筑波大学大学院システム情報工学研究科 谷口守	西渡大貴 筑波大学大学院システム情報工学研究科 岡本直久、石田東生、中川綾子	鳥居晴弘 徳島大学大学院 真崎政嗣、萩原武司、河本一郎	花岡伸也 東京工業大学	小野聖司 京都大学 竹林幹雄 神戸大学大学院海洋科学研究科	北野聖司 北海道大学 日産自動車株式会社 新倉聡、和田和浩、福島正夫	坂井博成 東京工業大学 朝倉康夫
(2)女子高齢化に着目した鉄道沿線の地域別・東京圏内都市圏の比較	(9)産都市の屋台の活用と店舗と店舗との関係の検討	(16)まち歩き促進型コミュニティの活用に関する検討	(23)温暖化防止と地産地消の両立を目指す小水力発電事業の提案と評価	(30)地方都市におけるカーシェアリングのシステム配置に関する検討	(37)シンガポール・リットン・クワンにおけるクリットン・クワン家の発生条件	空港・港の活用	(44)航空貨物輸送市場分析に関する一考察	(51)Eコマースの普及による物流の形成を意図したバス環境の改善に関する検討	(57)アイマーク・テクノロジーを用いた道路案内標識の設置と交通量の削減に関する検討
猪俣祥平 山梨大学大学院 武蔵謙一	永島祐樹 九州大学大学院 八尋和郎、外井哲志	黒木道、古川のり、森田昌幸	中谷卓、松本明、森田昌幸、今井明	朝比奈祐也 早稲田大学創造理工学研究所 中川義英	大島大輔 パシフィック・コンサルタントズ株式会社 大口敬	花岡伸也 東京工業大学	(45)緑道の経済と多摩川沿いの開発に関する検討	(52)Eコマースの普及による物流の形成を意図したバス環境の改善に関する検討	(58)交通意思決定過程を模倣した高層ビル建設の可視化と広域交通ネットワークの最適化
猪俣祥平 山梨大学大学院 武蔵謙一	北村将之 京都大学工学研究科 中川大、松中亮治、大庭哲治	外村剛久 法政大学大学院デザイン工学研究科 宮下清榮	吉村卓也 名古屋工業大学大学院 伊藤孝行研究室 金藤亮、伊藤孝行	斎藤いつみ NTTサイバネティクス・ソリューションズ株式会社 羽藤英二	HAUSEBULLAH 名古屋工業大学 Masahiro FUJITA, Wisinee WISETJINDAWAT	花岡伸也 東京工業大学	(46)緑道の経済と多摩川沿いの開発に関する検討	(53)Eコマースの普及による物流の形成を意図したバス環境の改善に関する検討	(59)交通意思決定過程を模倣した高層ビル建設の可視化と広域交通ネットワークの最適化

第1日/11月2日(土) II 13:00~15:00

第1会場 (128)	第2会場 (127)	第3会場 (126)	第4会場 (125)	第5会場 (123)	第6会場 (122)	第7会場 (132)	第8会場 (133)	第9会場 (135)	第10会場 (137)
(4)土地利用・都市施設から見た都市別交通発生特性に関する基礎的研究	(11)選好入居環境に関する検討	(18)相模川沿いによる高層ビル建設のための外出支援に関する検討一様馬県橋本市を事例として	(25)エコシティ・スマートシティの導入を促進するための自治体による効果	(32)時間変動係数に基づく交通量の予測	(39)ユーザー一般化型方式による交通量の予測	(46)ライプニッツ・シンポジウム	(46)ライプニッツ・シンポジウム	(53)Eコマースの普及による物流の形成を意図したバス環境の改善に関する検討	(59)交通意思決定過程を模倣した高層ビル建設の可視化と広域交通ネットワークの最適化
日本大学工学部 下原祥平	各口守 筑波大学システム情報系 伊勢野太郎、陳國	橋本成仁 岡山大学	中谷卓、松本明、森田昌幸、今井明	渡邊健 名古屋工業大学 藤田泰弘、瀧澤仁	宮崎耕輔 高崎高等専門学校 丸山和郎、花村訓信、上野俊宏、白須敬成、大國守道	谷口栄一 京都大学、土木計画学 研究委員会委員長	京都大学大学院工学研究科 京都大学大学院工学研究科 京都大学大学院工学研究科	金子雄一 日本大学	西日本高速道路株式会社 アラン・グロウエック
(5)緊急事態発生時の避難経路の最適化に関する検討	(12)持続可能性から見た都市別交通発生特性に関する基礎的研究	(19)交通行動特性に着目した生活圏の形成に関する検討	(26)企業活動におけるグリーンエネルギー車と太陽光発電の普及に関する検討	(33)都市別交通発生特性に関する基礎的研究	(40)Exploring Social Awareness Factors on Intention of Using Bus Service	谷口栄一 京都大学、土木計画学 研究委員会委員長	(47)近郊外光法を用いた道路の可視化に関する検討	(54)Eコマースの普及による物流の形成を意図したバス環境の改善に関する検討	(60)交通意思決定過程を模倣した高層ビル建設の可視化と広域交通ネットワークの最適化
片岡潤宗 高知工科大学 吉井悠雄、二神透、大口敬	井上恭介 宇都宮大学大学院工学研究科 金子貴善史、森本章倫	清水弘成、木梨真知子、塚田伸也	三品恵佑 徳島大学大学院 奥嶋政嗣、近藤光男	和健太郎 東北大学大学院情報科学研究科	Do Day DINH, Aya KOJIMA, Hisashi KUBOTA	谷口栄一 京都大学、土木計画学 研究委員会委員長	(48)都市別交通発生特性に関する基礎的研究	(55)Eコマースの普及による物流の形成を意図したバス環境の改善に関する検討	(61)交通意思決定過程を模倣した高層ビル建設の可視化と広域交通ネットワークの最適化
片岡潤宗 高知工科大学 吉井悠雄、二神透、大口敬	井上恭介 宇都宮大学大学院工学研究科 金子貴善史、森本章倫	清水弘成、木梨真知子、塚田伸也	三品恵佑 徳島大学大学院 奥嶋政嗣、近藤光男	和健太郎 東北大学大学院情報科学研究科	Do Day DINH, Aya KOJIMA, Hisashi KUBOTA	谷口栄一 京都大学、土木計画学 研究委員会委員長	(49)都市別交通発生特性に関する基礎的研究	(56)Eコマースの普及による物流の形成を意図したバス環境の改善に関する検討	(62)交通意思決定過程を模倣した高層ビル建設の可視化と広域交通ネットワークの最適化



<p>第1会場 (128)</p> <p>(69)大規模災害による交通影響 中津平 神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻 小池淳司</p> <p>(70)Airport Design Guideline as a Humanitarian Logistics Base CHOI Sunkyung Tokyo Institute of Technology HANAKA Shinya</p> <p>(71)津波リスクカーブを用いた瀬田トラップ地域震による静岡県内の想定被害分析 楠竜藏 名古屋大学 森田結美、藤津佑一朗、柴原尚希、加藤博和</p>	<p>第2会場 (127)</p> <p>(82)石巻市船山浜における防災集団移転事業 小林徹平 東北大学災害科学国際研究所 小野田泰明、平野勝也、坂辺隆博、松田達生</p> <p>(83)社会的包摂の観点からみた参加型地域防災の課題に関する基礎的考察 松田唯子 関西学院大学</p> <p>(84)被災地におけるコミュニティ再生を支援するための支援に関する実証的研究 南正昭 岩手大学</p>	<p>第3会場 (126)</p> <p>(89)脆弱化された空間システムを保持する空間経済システムにおける経済集積と輸送費 石倉智樹 首都大学東京 赤松敏、高山雄貴</p> <p>(90)市区町村単位のSCGEモデルを用いた東日本大震災の経済被害の空間的把握 佐々木剛 神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻 小池淳司、佐々木康朗、山崎清</p> <p>(91)SCGEモデルによる総合交通体系整備の検討 安藤倫規 山梨大学大学院 武藤慎一、森杉壽芳</p>	<p>第4会場 (125)</p> <p>(102)瀬西市における都市化状況の変遷に関する研究 林小虎 名古屋工業大学 藤田泰弘、桑畑和歌、小杉翠</p> <p>(103)香川県における線引き止と線引止の経緯分析と線引止後の制度設計の課題 松居俊典 香川大学工学部 土井健司、紀伊雅教</p> <p>(104)市区町村の人口変動および近隣地域との依存関係に関する研究 河内健 日本大学大学院、理工学研究科 土木工学専攻 唐井隆幸、大沢昌玄、三友奈々</p>	<p>第5会場 (123)</p> <p>(115)緊急避難輸送サービス時間に関する研究 片岡源宗 高知工科大学 吉井俊雄、二神透、大口敬</p> <p>(116)既往研究及び事例調査に基づいた災害時避難行動の特徴分析 天野和信 神戸大学 辻本晋吾、井料隆雅</p> <p>(117)避難時の目的地集中性を考慮した空間的局在過程のモデル化 浦田淳司 東京大学大学院 羽藤英二</p>	<p>第6会場 (122)</p> <p>(123)動的避難-避難モデルを用いた世帯の自動車保有率-利用経路の分析-最新データのネットワークを用いた検討 伊藤海優 東京工業大学大学院 福田大輔</p> <p>(129)Analysis on Spatial Lane-Use Change at Freeway Segments with New Additional Lane 楊燕 東京大学大学院工学研究科都市社会専攻 大口敬、洪性俊</p> <p>(130)スマートシティに関するマルチエージェントモデル型交通行動モデル 長谷川陽平 関西大学大学院 秋山孝正、井ノ口弘昭</p>	<p>第7会場 (132)</p> <p>(141)文化遺産のオーセンティシティとユニバーサルデザインに関する研究-鎌倉に着目して- 江守央 日本大学理工学部</p> <p>(142)3D-ロケットの地方都市における歩行者空間の実態分析 藤原諒 京都大学大学院工学研究科都市社会専攻 中川大、松中亮治、大庭智治</p> <p>(143)路面摩擦係数と歩行者の歩行特性の検証 大森清博 兵庫県立福祉のまちづくり研究所 北川博巳、柳原崇男</p>	<p>第8会場 (133)</p> <p>(160)クロスセクターベネフィットから見る公共交通の加西市を例として- 西村和記 株式会社丸尾計画事務所 千石剛、土井勉、藤本秀行</p> <p>(151)公共交通不便地域におけるバス再編-駅設置に関する意識分析-群馬県吉岡町を対象にして- 塚田伸也 前橋市 湯沢昭、森田哲夫</p> <p>(152)まちづくり推進に対する自治体の価値認識に関する研究 柳川達郎 名古屋大学大学院環境学研究科 三寺剛、川上洋司</p>	<p>第9会場 (135)</p> <p>(160)生活道路における小學生と住民者の安全意識の違いに関する研究 片山紗緒里 岡山大学大学院環境生命科学研究科 藤本成仁、吉城秀治</p> <p>(161)交通事故予一タを用いた交通事故発生確率推定モデルの構築と適用 吉城秀治 岡山大・院・環境学研究科 藤本成仁、佐伯虎子、三村泰夫、安藤良輔</p> <p>(162)都市部の歩道のない道路における自転車事故の基礎的検討 鈴木美緒 東京工業大学 本田知也、巖井鉄雄</p>	<p>第10会場 (137)</p> <p>(170)石巻市重点産業動向と交通流 瀬部敦樹 名古屋大学大学院 中村英樹、浅野美帆</p> <p>(171)交通シミュレーションを用いたジャンクションの補助車線長に関する検討 平井章一 株式会社社会高速道路総合技術研究所 村直幸康、Jian Xing、山下広秋、田中尊</p> <p>(172)優先車がある場合でも歩行者の歩行速度変化等の関係 田沢誠也 首都高速道路株 大口敬、森田樹之</p>
--	---	---	--	---	--	---	---	--	--

<p>(P1) 東日本大震災直後における救急医療対応とその提供体制の活動課題とその課題</p>	<p>秦奕 金沢大学 高山純一、中山晶一朗</p>	<p>(P4) 鹿野半島における地域生活交通の類型と地域連携方策に関する調査研究</p>	<p>向川利剛 金沢大学 高山純一、中山晶一朗</p>	<p>(P7) 郊外住宅地における場所の特性に関する研究</p>	<p>西尾悠甫 大阪大学大学院 松科暢彦</p>	<p>(P10) 歴史前市街地における観光周遊行動特性の考察—宮島と高野山の比較分析—</p>	<p>伊藤雅 広島工業大学 中山晶一朗、高山純一</p>	<p>(P13) 交通ネットワークの標準特性とパラメータ推定に関する基礎的研究</p>	<p>藤文頼 金沢大学大学院 中山晶一朗、高山純一</p>	<p>(P16) ICカードですでに活用していた公共交通利用者の滞在時間に関する基礎的分析</p>	<p>西内裕晶 長岡技術科学大学 塩見康博、藤朝幸</p>	<p>(P19) 航空貨物を対象とした日中貿易統計の不整合問題</p>	<p>坂本科吾 一般財団法人運輸政策研究機構運輸政策研究所 布施正暁</p>	<p>(P22) 幹線街路における自転車利用者の道路環境に対する評価要因分析</p>	<p>今井克寿 名古屋工業大学大学院 鈴木弘司、藤田素弘</p>	<p>(P25) 滋賀県内の幹線道路における信号切り替わり時の自動車走行行動の分析</p>	<p>小川圭一 立命館大学 北川博巳 兵庫県立福祉のまちづくり研究所 松本和也、橋詰亮、三島昭宏、柳原崇男</p>
<p>(P2) ドクターヘリ導入を想定した通車地域において効率的な結果分析</p>	<p>竹原良祐 金沢大学大学院 自然科学学研究所 高山純一、中山晶一朗</p>	<p>(P5) 過去の自然災害の伝承継承者と伝承内容の特性に関する研究</p>	<p>石原慶河 大阪大学大学院工学研究科 松村暢彦</p>	<p>(P8) 雨三股ツーリズム大谷と地蔵の連携</p>	<p>谷下雅哉 中央大学 高峰博保</p>	<p>(P11) 道路ネットワークの信頼性を取り入れた道路評価手法の開発 金沢市道路ネットワークへの適用</p>	<p>土倉裕 金沢大学大学院 自然科学学研究所 中山晶一朗、高山純一</p>	<p>(P14) 自動車運送で多様な目的による支那の物流交通のアクセシビリティの比較</p>	<p>柿原佑介 香川高等専門学校 宮崎耕輔</p>	<p>(P17) 既成市街地と郊外住宅地における買い物客の駐車場の配置に関する研究</p>	<p>中村有佑 神戸大学大学院海産科学研究所 寺山一輝、小谷通泰</p>	<p>(P20) 歩行者と自動車の衝突が起る中心市街地の駐車場の配置に関する研究</p>	<p>佐野純平 横浜国立大学大学院 工学研究科博士後期課程 内田敏</p>	<p>(P23) 関係主体の役割に着目したミニシアターの普及と改善プロセスに関する研究</p>	<p>倉嶋佑介 大阪市立大学大学院 工学研究科博士後期課程 内田敏</p>	<p>(P24) ITS自動運転を想定した隣り及び区間の車両制御アルゴリズムの開発</p>	<p>長谷川直之 横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 中村文彦、田中伸治、王鏡</p>

ポスターセッション  
(ポスター前で説明)  
@ 講堂(1号館1階)

<p>(P27) 持続可能な発展に向けた地域ビジョンの評価—自治体総合計画のテキストマイニングを通じて—</p>	<p>林和真 国立環境研究所 松嶋啓介</p>	<p>(P30) 企業間ネットワークに着目したオフィス企業の立地パターンに関する分析</p>	<p>大畑拓也 神戸大学大学院 大平悠季、織田澤利守</p>	<p>(P33) 若手県庁卒12市町村における人口流出対策のための基礎的研究</p>	<p>武田岳 若手大学大学院工学研究科社会環境工学専攻 平井寛、南正昭</p>	<p>(P36) ライフサイクルステージに着目した自動車利用可能範囲に関する基礎的研究</p>	<p>西原優太 香川高等専門学校 宮崎耕輔、柿原佑介</p>	<p>(P39) 札幌心部におけるサイクルシェアリングの目録形成に関する研究</p>	<p>丸山翔大 室蘭工業大学 松田真直、長谷川裕修、有村裕治</p>	<p>(P42) 産業鉄道跡地の公共交通インフラへの転用可能性—台湾台南市の産業鉄道跡地を例として—</p>	<p>頼均華 大阪大学 猪井博登、土井健司</p>	<p>(P45) 運行記録計データを用いたビーンチェーンにおけるバス所要時間の延滞可能性に関する研究</p>	<p>外山友里絵 横浜国立大学大学院 中村文彦、田中伸治、王鏡</p>	<p>(P48) 高速道路におけるドライバーの走行性評価と車線変更意図に関する分析</p>	<p>伊藤大智 パシフィックコンサルタンツ株式会社 鈴木弘司</p>	<p>(P51) Bus Operating Characteristics in Medium Size City (Case Study: Jogjakarta, Lampung and Palembang)</p>	<p>Aleksander Purba Yokohama National University Fumihiko Nakamura, Shinji Tanaka, Rui Wang</p>
<p>(P38) 厚料道路複数回利用時の特別制約制の評價モデル—非加法的トリップチェイン交通均衡配分モデルの拡張</p>	<p>Pwansook Sanit Yokohama National University Fumihiko Nakamura, Shinji Tanaka, Rui Wang</p>	<p>(P41) 遠隔地と除去頻度に着目した路上駐輪の撤去活動における基礎的研究</p>	<p>森重翔太 長岡技術科学大学 佐野可寸志、西内裕晶</p>	<p>(P44) 豊田市のバス交通サービス運営における評価—改善の取り組み</p>	<p>山崎基浩 (公財)豊田市都市交通研究所 三浦浩、伊豆原浩二、樋口恵一、福高利彦</p>	<p>(P49) 物流最適化政策が都市間物流ネットワークの構造に与える影響</p>	<p>金 連英 東北大学 Tirtomo HUSEJIN, 奥村 誠、山口 裕通</p>	<p>(P52) 交通系ICカードデータを用いた公共交通運行コスト最小化および運賃割引制度の検討</p>	<p>武本東 国土交通省国土技術政策総合研究所 尾崎悠太、齋藤行</p>	<p>(P60) 交通系ICカードデータを用いた公共交通運行コスト最小化および運賃割引制度の検討</p>	<p>小幡慎二 横浜国立大学大学院都市イノベーション学府 中村文彦、田中伸治、王鏡</p>						

ポスターセッション  
(ポスター前で説明)  
@ 講堂(1号館1階)



<p>第1会場 (128)</p> <p>(72)地方都市における津波避難計画策定のための自治体間の連携強化に関する研究</p> <p>徳島大学大学院 徳島大学</p> <p>秋月恵一 愛媛大学大学院</p> <p>二神透 熊本大学</p> <p>(74)名古屋圏地区住民の防災意識に関する調査分析</p> <p>正彌智隆 名古屋工業大学</p> <p>尾加功、新堀賢志、秀島栄三</p>	<p>第2会場 (127)</p> <p>(85)インターネットを用いた支援システムによる合意形成プロセスの合理化に関する研究</p> <p>神谷知幸 名古屋工業大学</p> <p>名古屋三、伊藤孝行、伊藤孝紀</p> <p>(86)米国のアライオン・データラビリティズにおける2008年洪水災害後の治水事業の進展状況</p> <p>細田尚 京都大学大学院工学研究科</p> <p>Marojkumar LANGHI</p> <p>(87)公共事業を巡る重要に関するイメーجزの変遷に関する研究</p> <p>田中皓介 京都大学大学院工学研究科</p> <p>神田祐亮、宮川寛由</p> <p>(88)災害復興計画策定に際しての合意形成の難航要因とその構図</p> <p>青木俊明 東北大学大学院</p> <p>川崎伸佳、奥村誠、</p>	<p>第3会場 (126)</p> <p>(92)重要インフラ上の構築物維持管理に関する研究</p> <p>一丸結夢 筑波大学大学院システム情報工学研究科</p> <p>石田東生、岡本直久</p> <p>(93)道路舗装の重複別限維持管理費用の試算</p> <p>山上貴士 (株)オリエントコンサルタンツ</p> <p>(株)オリエントコンサルタンツ</p> <p>瀬木俊輔、貝戸清之、小林謙司</p> <p>(94)道路の性能規定型型別別維持管理費用に関する研究</p> <p>塩澤健太郎 相馬直樹、森田茂、稲村肇、井上聡史</p> <p>(95)サービスの視点を用いたスマートマネジメントに関する基礎的考察—地下施設の浸水対応を中心に—</p> <p>秀島栄三 名古屋工業大学</p> <p>小林健太郎、河原健太郎</p>	<p>第4会場 (125)</p> <p>(105)中核市の中心部と郊外地域におけるQOLの比較分析</p> <p>長尾潤 千葉工業大学大学院</p> <p>佐藤備治</p> <p>(106)世代交代期の郊外戸建住宅地における建築協定の見直しの実態に関する研究</p> <p>江口準 早稲田大学創造理工学研究所</p> <p>中川義英</p> <p>(107)買い物活動困難化に関するリスク認知構造</p> <p>森亮高 筑波大学大学院システム情報工学研究科</p> <p>谷口守</p> <p>(108)相互作用を考慮したコミュニティ活動参加モデル</p> <p>宇野哲生 京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻</p> <p>小林謙司、松島格也、柳井崇</p>	<p>第5会場 (123)</p> <p>(118)旅行者の意向を考慮した宿泊観光旅行の基礎的分析</p> <p>古藤秀樹 東洋大学国際観光学系</p> <p>全相顕</p> <p>(119)外国人旅行者による北海道内航空周遊観光の潜在需要と地域経済効果に関する研究</p> <p>未廣真道 北海道大学大学院工学院</p> <p>中辻隆、岸邦宏</p> <p>(120)インバウンド観光が地方にもたらす経済効果に関する研究</p> <p>栗原剛 一般財団法人運輸政策研究所</p> <p>矢藤博</p> <p>(121)訪日旅客の入国時利用空港に関する分析</p> <p>高田和幸 東京電機大学理工学部建築・都市環境学系</p> <p>藤生慎</p>	<p>第6会場 (122)</p> <p>(131)旅行中の携帯電話未使用の事象とその行動特性に関する研究</p> <p>石川大輝 早稲田大学</p> <p>浅野光行</p> <p>(132)スマートフォン型交通調査の開発・試行・改良</p> <p>野原浩太郎 熊本大学大学院</p> <p>岡山琢也</p> <p>(133)スマートフォン型交通調査の参加者の属性と意識分析</p> <p>井村祥太郎 熊本大学大学院 自然科 学研究所</p> <p>松田佳佑、野原浩太郎、岡山琢也</p> <p>(134)多様な動線データの組合せ分析による都市交通計画への適用可能性に関する研究</p> <p>深田雅之 国土交通省 国土技術政策総合研究所</p> <p>今井龍一、重高浩一、矢部努、牧村和彦</p>	<p>第7会場 (132)</p> <p>第7会場 (132)</p>	<p>第8会場 (133)</p> <p>(153)東海道新幹線開業後の高速鉄道網の最適化試算結果に関する考察</p> <p>波床正敏 大阪産業大学工学部都市計画学</p> <p>中川大(京都大学)</p> <p>(154)都市中心部の駅前広場の整備に関する研究</p> <p>小滝省市 株式会社 日本海コンサルタンツ</p> <p>株式会社 高山純一、中山晶一朗、坪正浩</p> <p>(155)新駅設置の事例から見る鉄道事業者と自治体に関する研究</p> <p>坂谷創平 早稲田大学大学院</p> <p>中川義英</p> <p>(156)都市鉄道の遅延連鎖予測のためのシミュレーションモデルの再現精度の向上</p> <p>川村孝太郎 芝浦工業大学大学院</p> <p>角田隆夫、岩倉成志</p>	<p>第9会場 (135)</p> <p>(163)交通事故未然に予防するための潜在リスク検出に基づく新たな事故対策事業の提案</p> <p>株式会社 建設技術研究所 丸岡文社</p> <p>桂謙吾、中原圭太、小林秀典、赤尾義香</p> <p>(164)無言音検出装置におけるドライバーの「譲り」に関する基礎的分析</p> <p>松尾幸二郎 豊橋技術科学大学</p> <p>廣島康裕、佐藤修生、山内洋佑</p> <p>(165)ストローク計測によるコルカタの歩行者の接近可能距離の検証</p> <p>武田将司 大阪大学大学院</p> <p>笠井博男、栗山龍起、土肥正男</p> <p>(166)都市道路網における交通安全対策立案システムの構築</p> <p>木村俊之 関西大学大学院</p> <p>角田隆夫、岩倉成志</p>	<p>第10会場 (137)</p> <p>(173)車線交通量の均等化システムを内装化した車線構築</p> <p>丸岡文社 立命館大学</p> <p>谷口知己、宇野伸宏、嶋本寛、中村俊之</p> <p>(174)車間距離測定プロセッサを用いた交通状態推定—データ同化手法による拡張—</p> <p>瀬尾亨 東京工業大学</p> <p>日下部貴彦、朝倉康夫</p> <p>(175)運日本大震災時のグリーンロケット現象における都市交通流出・交通の一般運への影響分析</p> <p>清田裕太郎 芝浦工業大学大学院</p> <p>野中康弘、岩倉成志</p> <p>(176)都市高速道路における交通状態推定問題ならびにセンサ配置問題に対するデータ同化アプローチ</p> <p>福田大輔 東京工業大学大学院</p> <p>角田隆夫、岩倉成志、岡本直久</p>
--	---	---	---	---	---	-------------------------------------	---	--	--





Table with 10 columns: 第1会場 (128), 第2会場 (127), 第3会場 (126), 第4会場 (125), 第5会場 (123), 第6会場 (122), 第7会場 (132), 第8会場 (133), 第9会場 (135), 第10会場 (137). Each column contains abstracts and author information for various research papers.

Table with 10 columns: 第1会場 (128), 第2会場 (127), 第3会場 (126), 第4会場 (125), 第5会場 (123), 第6会場 (122), 第7会場 (132), 第8会場 (133), 第9会場 (135), 第10会場 (137). Each column contains abstracts and author information for various research papers.

7. 会場配置図（全体図）

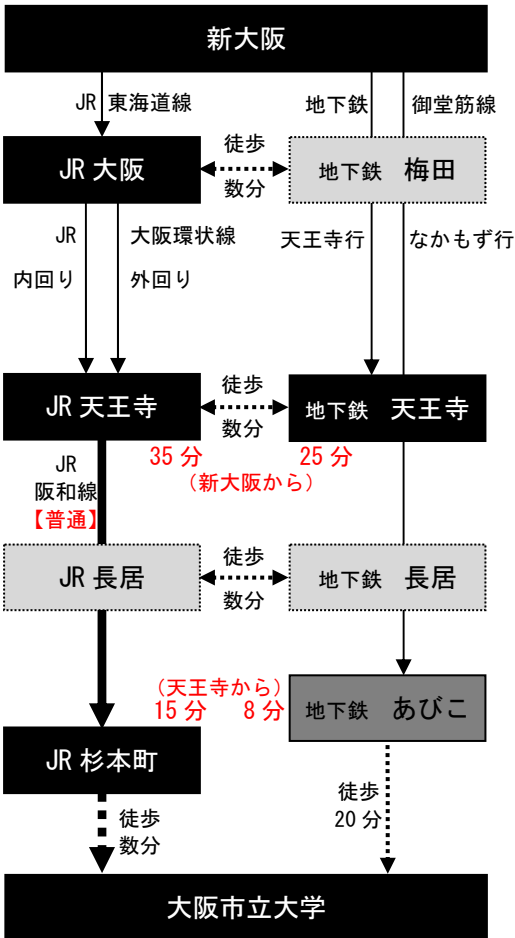


1号館（北から南面して撮影）

8 会場アクセス



大阪国際空港（伊丹）からは、「あべの橋（天王寺）」行（30分、620円）をご利用ください。



地下鉄・御堂筋線・あびこ駅からの徒歩経路  
③④号出口より南西へ徒歩約20分



- ※杉本町駅には【普通】しか停まりません。
- ※左図のJR駅は全て「大阪市内」扱いです。
- ※大学構内には一般用駐車場はありません。
- 周辺にも、時間貸駐車場はほとんどありません。


## 9. その他

### (1) 昼食

弁当の手配は致しません。会場周辺（理系キャンパス北側、JR 杉本町駅西側）の飲食店、コンビニをご利用ください（大学生協は休業です）。

大学祭（模擬店）が同日に開催中です。

### (2) リスク対応

地震、台風等の災害などにより開催が危ぶまれる場合には、Twitter   
<https://twitter.com/ip48OCU>

（公開アカウント。登録なしで一般の web browser で閲覧可。）  
にて、案内いたします。

会場で火災、地震などに遭遇した場合には、主会場（1号館）北の広場（ヤシ並木）に避難・参集して下さい。

会場最寄りの交通手段である JR 阪和線は、人身事故等でしばしばダイヤが乱れます。運行状況

例えば <http://trafficinfo.westjr.co.jp/kinki.html>

にご留意ください。

代替手段は地下鉄・御堂筋線です。「あびこ」駅から会場までは徒歩（約 20 分）またはタクシーを利用して下さい。

### (3) 会期中の会議室使用

委員会、研究会で利用できる会議室を用意しています。収容人数、利用可能時間等は「会議室予約状況」ページ

<http://www.r326.com/b/main.aspx?q=tD7db3Ed76sdbamR1>

をご覧ください。

上記ページは閲覧のみ可能です。申し込みは下記アドレスにメールにてお願いします。

■申し込み先 [ip48@urban.eng.osaka-cu.ac.jp](mailto:ip48@urban.eng.osaka-cu.ac.jp)

### (4) 会期中の印刷・コピー

少量であれば、1号館に特設しているプリンター（A3、A4、カラーインクジェット、Win7 PC に接続済み）、コピー機（A3、A4、白黒のみ）をご利用いただけます。

■プリンター利用の場合は、本部（1号館3階南東130室）へお越しください。

■コピー機利用の場合は、受付（1号館1階）でお尋ね願います。

会期中の特設電話・FAX

06-6609-6771